

ライフステージ区分について（案）

第3次計画については、保健計画と食育推進計画を一体的に作成することから、ライフステージ区分を以下のとおり統一します。

保健計画においては、第2次計画まで生活習慣である食生活や睡眠、運動等項目毎に取組を実施してきましたが、ライフステージ毎に課題が異なることから、第3次計画では、ライフステージ毎に取組を実施します。

また、食育推進計画の第2次計画では、以下の5つのライフステージ毎に取組を進めてきましたが、ライフステージの名称や年齢区分を保健計画と統一し、取組を進めていきます。

第2次計画と第3次計画のライフステージ区分

	第2次計画	第3次計画
保健計画	ライフステージの設定なし	(1)乳幼児期（0歳から6歳）
食育推進計画	(1)乳幼児期 （0歳から6歳頃まで） (2)学童期から思春期まで （7歳から19歳頃まで） (3)青年期 （20歳から39歳頃まで） (4)中年期から初老期まで （40歳から64歳頃まで） (5)高齢期 （65歳以上）	(2)学齢期（7歳から17歳） (3)若年期（18歳から39歳） (4)中年期（40歳から64歳） (5)高齢期（65歳以上）